

【表紙】

【提出書類】	訂正発行登録書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成31年2月22日
【会社名】	株式会社アシックス
【英訳名】	ASICS Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長C O O 廣田 康人
【本店の所在の場所】	神戸市中央区港島中町7丁目1番1
【電話番号】	078(303)2251
【事務連絡者氏名】	執行役員経理財務統括部長 林 晃司
【最寄りの連絡場所】	神戸市中央区港島中町7丁目1番1
【電話番号】	078(303)2251
【事務連絡者氏名】	執行役員経理財務統括部長 林 晃司
【発行登録の対象とした募集有価証券の種類】	社債
【発行登録書の提出日】	平成30年11月2日
【発行登録書の効力発生日】	平成30年11月12日
【発行登録書の有効期限】	平成32年11月11日
【発行登録番号】	30 - 関東 1
【発行予定額又は発行残高の上限】	発行予定額 50,000百万円
【発行可能額】	50,000百万円 (50,000百万円) (注)発行可能額は、券面総額又は振替社債の総額の合計額 (下段()書きは、発行価額の総額の合計額)に基づき算出し ております。
【効力停止期間】	この訂正発行登録書の提出による発行登録の効力停止期間は、平成31年2月22日(提出日)であります。
【提出理由】	平成30年11月2日付で提出した発行登録書の記載事項中、「第一部 証券情報 第1 募集要項」の記載について訂正を必要とするためおよび「募集又は売出しに関する特別記載事項」を追加するため、本訂正発行登録書を提出いたします。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

【訂正内容】

第一部 【証券情報】

第1 【募集要項】

<株式会社アシックス第2回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）に関する情報>

1 【新規発行社債】

（訂正前）

未定

（訂正後）

本発行登録の発行予定額のうち、金（未定）円を社債総額とする株式会社アシックス第2回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）（以下「本社債」という。）（別称：アシックス サステナビリティボンド）を、下記の概要にて募集する予定です。

各社債の金額 : 金1億円
発行価格 : 各社債の金額100円につき金100円
償還期限（予定） : 平成36年3月（注）
払込期日（予定） : 平成31年3月（注）
（注）それぞれの具体的な日付は今後決定する予定です。

2 【社債の引受け及び社債管理の委託】

（訂正前）

未定

（訂正後）

社債の引受け

本社債を取得させる際の引受金融商品取引業者は、次の者を予定しています。

引受人の氏名又は名称	住所
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	東京都千代田区丸の内2丁目5番2号
SMB C日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内3丁目3番1号
野村証券株式会社	東京都中央区日本橋1丁目9番1号
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町1丁目5番1号
BNPパリバ証券株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号

3【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

未定

(訂正後)

本社債の払込金額の総額(未定)円(発行諸費用の概算額は未定)

(2)【手取金の使途】

(訂正前)

設備投資資金、運転資金、投融資資金、社債償還資金及び借入金返済資金等に充当する予定であります。

(訂正後)

設備投資資金、運転資金、投融資資金、社債償還資金及び借入金返済資金等に充当する予定であります。

本社債の手取金については、全額をスポーツ工学研究所の研究費用等サステナビリティに資する適格プロジェクト(別記「募集又は売出しに関する特別記載事項」に記載する適格プロジェクトをいう。)に関連する費用として運転資金に充当する予定であります。

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

<株式会社アシックス第2回無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）に関する情報>

サステナビリティボンドとしての適格性について

本社債についてサステナビリティボンドの発行のために、国際資本市場協会（ICMA）が事務局機能を担う民間団体であるグリーンボンド原則執行委員会（Green Bond Principles Executive Committee）により策定されている「グリーンボンド原則（Green Bond Principles）2018」、「ソーシャルボンド原則（Social Bond Principles）2018」および「サステナビリティボンド・ガイドライン（Sustainability Bond Guidelines）2018」に則したサステナビリティボンド・フレームワークを策定しました。

サステナビリティボンドに対する第三者評価として、株式会社格付投資情報センター（以下「R&I」という。）より、「R&Iグリーンボンドアセスメント」（注）において、当該フレームワークがグリーンボンド原則2018、ソーシャルボンド原則2018およびサステナビリティボンド・ガイドライン2018に適合する旨のセカンドオピニオンを取得しております。

（注） 「R&Iグリーンボンドアセスメント」とは、グリーンボンド等で調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度を、グリーンボンド原則に掲げられた項目を含む評価基準に従って5段階の符号で評価し、債券の償還までモニタリングを行うものです。それに付随してグリーンボンドフレームワーク等に関してのセカンドオピニオンを提供することがあります。セカンドオピニオンとは、発行体等が定めるグリーンボンドのフレームワーク等が、グリーンボンド原則等に則しているかを評価するものです。

サステナビリティボンド・フレームワークについて

当社は、サステナビリティボンドを発行するにあたり、グリーンボンド原則2018、ソーシャルボンド原則2018およびサステナビリティボンド・ガイドライン2018が定める4つの要件（調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定プロセス、調達資金の管理およびレポーティング）に適合する以下のフレームワークを策定しました。

1 調達資金の使途

サステナビリティボンドで調達された資金は、スポーツ工学研究所の研究活動等サステナビリティに資する以下の適格プロジェクトに関連する新規の資金拠出又は既存の資金拠出のリファイナンスへ充当します。なお、リファイナンス資金はいずれもサステナビリティボンド調達から2年前までに拠出された資金を対象としています。

適格プロジェクト名 ソーシャルおよびグリーンに係る効果	関連する ソーシャルボンド原則/ グリーンボンド原則/ SDGs（注）	資金充当割合
アシックススポーツ工学研究所の研究費用 持続可能な開発のための2030アジェンダ宣言（SDGs）（注1）においては「スポーツもまた、持続可能な開発における重要な鍵となるものである。我々は、スポーツが寛容性と尊厳を促進することによる、開発および平和への寄与、また、健康、教育、社会包摂の目標への貢献と同様、女性や若者、個人やコミュニティの能力強化に寄与することを認識する。」とされており、SDGsの全ての目標に関連するとされるスポーツおよびそのための用具に係る研究、運動プログラム開発に関わる研究を行う同研究所の活動自体がソーシャルな効果を有する。また、高環境効率商品開発、環境に配慮した生産技術の研究により、環境への効果も併せ持つ	ソーシャル：必要不可欠なサービスへのアクセス（健康、健康管理）/グリーン：エネルギー効率、汚染防止および抑制、高環境効率商品、環境に配慮した生産技術およびプロセス /SDGs：3,5,8,12,13	77.3% （新規およびリファイナンス）
介護予防事業Tryus（トライアス）の開設・運営費用 健康・予防サービスを通じて、健康寿命の延伸・健康格差の縮小等を図り介護負担の軽減を目指し、高齢者自身の就労を促進する環境の整備を図る	ソーシャル：必要不可欠なサービスへのアクセス（健康、健康管理）、雇用創出又は社会経済的向上とエンパワーメント /SDGs：3,5,8	11.0% （新規およびリファイナンス）

<p>ASICS KIDS GINZAの開店設備・工事費用</p> <p>ASICS KIDS GINZAは、「子どもの健やかな成長を足元から応援する」をコンセプトにしたアシックスキッズシューズ専門の旗艦店になり、専門のスタッフが子どもの足や歩き方を一緒に確認しながら、子どもの足に合ったシューズ選びをサポート</p>	<p>ソーシャル：必要不可欠なサービスへのアクセス（健康、健康管理） /SDGs：3,8</p>	<p>0.1%（リファイナンス）</p>
<p>山陰アシックス工業株式会社の工場棟の増改築費用および米国ミシシッピ州配送センターの屋上ソーラーパネル設置費用</p> <p>Science Based Targets イニシアティブ（注2）に基づき、2030年に事業所からのCO2排出量を33%削減する目標を掲げる。その取り組みの一部として、山陰アシックス工業株式会社の工場棟の増改築に伴うCO2削減効果、およびアシックスアメリカコーポレーションが米国ミシシッピ州にある配送センターに設置した1MWの屋上ソーラーパネルによるCO2削減効果。ソーラーパネルについては、同州で最大のものであり、今後25～30年間にわたり配送センターの年間エネルギー需要の25%をカバーし、年間約800トンのCO2を削減見込</p>	<p>グリーン：エネルギー効率、再生可能エネルギー /SDGs：12,13</p>	<p>11.6%（リファイナンス）</p>

・関連するSDGs

SDGs3 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

スポーツは活動的で精神的にも安定したライフスタイルのための重要な要素です。非伝染性疾患などのリスク低減に貢献できます。

SDGs5 ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

特に家庭内の高齢者介護に女性が当たることが多く、介護負担を軽減することは女性の無報酬の介護労働を削減するとともに、家庭外での就労等社会参加を促します。

SDGs8 すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する高齢者等の就労支援を通じて、多様な働き方の選択肢を広げます。

SDGs12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する

スポーツ用品の生産と提供に持続可能な基準を取り入れ、そのスポーツ用品を通して持続可能な生産と消費の考えを広めることができます。また生産活動にともなう廃棄物等の削減にもつながります。

SDGs13 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

気候変動に伴う自然災害の増加や気温上昇に対して対策を取ることで、スポーツや身体を動かす場所・環境への脅威を防ぎます。

（注1） 「持続可能な開発のための2030アジェンダ宣言」とは、2015年9月に国際連合が制定した2016年から2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための17のゴールおよび169のターゲットから構成されています。（本書では「SDGs」と総称します。）

（注2） Science Based Target イニシアティブとは、CDP、国連グローバル・コンパクト、世界資源研究所（WRI）、世界自然保護基金（WWF）が推進している行動計画です。気候変動への影響を最小限に抑えるために必要な数値目標を示すことにより、各企業の温室効果ガス削減への取り組みを支援しており、各企業には産業革命前からの気温上昇を2℃未満に抑えるのに必要な水準の脱炭素化が求められています。

2 プロジェクトの評価と選定プロセス

プロジェクト・研究テーマはスポーツ工学研究所又はCSR統括部が推奨し、経理財務統括部、スポーツ工学研究所、CSR統括部が評価して選出し、経理財務統括部長が決定します。

3 調達資金の管理

調達資金の充当および管理は、当社の経理財務統括部が実施します。適格プロジェクトへの充当の状況は四半期末ごとに集計し、未充当金の残高を把握します。適格プロジェクトに手取金が充当されるまでの間は、現金および現金同等物にて管理します。サステナビリティボンドで調達された資金は、過去2年前までに行った対象プロジェクトのリファイナンス資金および各対象プロジェクトの新規資金として発行から3年以内に充当されると想定しています。なお、それ以降は原則として未充当金は発生しない予定であるものの、仮に未充当金が発生することとなる場合は現金および現金同等物にて管理します。

4 レポーティング

サステナビリティボンド発行1年後から償還までの期間、手取金の充当状況および定められた定量的あるいは定性的指標を基に環境・社会改善効果を年次でレポーティングし、R & Iによるレビューを受けます。レポーティング内容およびレビュー結果は、年1回当社ウェブサイト（又はサステナビリティレポート）で開示予定です。なお、調達資金の充当計画に大きな変化が生じた場合や、調達資金の充当開始後に大きな資金状況の変化が生じた場合は、適時に開示します。

資金使途	環境改善効果・社会改善効果（予定）
アシックススポーツ工学研究所の研究費用	<ul style="list-style-type: none"> ・環境改善効果：Science Based Targets に基づくCO2削減量（スコープ3、2015年比、グループ全体） ・社会改善効果：健康増進・運動能力向上に関する研究成果及び研究に基づく商品・サービスの開発実績
介護予防事業Tryus（トライアス）の開設・運営費用	<ul style="list-style-type: none"> ・契約者の介護度が一定期間でどれだけ維持・改善できたか ・契約者の体力改善度
ASICS KIDS GINZAの開店設備・工事費用	<ul style="list-style-type: none"> ・新規計測者数（名）
山陰アシックス工業（自社工場）増改築費用、米国ミシシッピ州配送センターの屋上ソーラーパネル設置費用	<ul style="list-style-type: none"> ・Science Based Targets に基づくCO2削減量（スコープ1、2015年比、グループ全体）